

2026年度機器利用講習会概要

2026/6/3 大森

No.	講座名	講座の概要	カリキュラム	募集人員	開講日	募集状況	開講時刻	閉講時刻	会場
01	CNC 3次元座標測定機による評価技術	一般機械加工部品の測定において、3次元測定機の位置付けや、基本原理/操作活用方法など実習を通して学びます。単に、測定対象物の寸法測定が出来るだけでなく、幾何公差の評価などが容易にできる力をつけます。	1 実習・操作 2時間20分（休憩10分含む） ・3次元測定機の基本原理と測定事例など ・幾何公差の意味（直線らしさ、平面らしさ等） ・座標系の設定 ・幾何要素の測定 ・寸法値算出（距離、角度等） 2 全体まとめ（質疑応答） 10分	5	9/18(金)	定員に達しました	13:30	16:00	3次元測定機室
02	走査型電子顕微鏡による材料観察技術	材料の表面観察面で有力な装置である走査型電子顕微鏡の装置構成及び原理を理解し、入門実習として材料表面や破面の観察及び元素分析などを体験する。	1. 装置構成及び原理簡単に 30分 2. 実習： 1) 観察試験片の調整、装置の操作手順説明 25分 2) 材料表面の観察 30分 3) 元素分析 1時間 3. 全体まとめ（質疑応答） 5分	5	10/16(金)	募集中	13:30	16:00	材料分析室
03	引張・圧縮試験の基礎（試験準備～構築までの基礎）	材料の機械性質を知るために実施される引張・圧縮試験の位置づけと実施するために必要な基礎知識の習得を目的とする。	1.座学: 1時間 1)引張・圧縮試験の目的と位置づけ 2)引張・圧縮試験の基礎 から実施まで) 3)引張・圧縮試験とほかの試験等との関係等 2.実習: 1) 軟鋼材の引張試験 30分 2) SUS材の引張試験 30分 3.全体まとめ（質疑応答） 30分	5	11/27(金)	募集中	13:30	16:00	研修室/機械試験室

* 受講料：各講座とも 3,000円/1名(当日に現金でお持ち下さい。* お釣りが無いよう御用意頂ければ有難いです。) 但しAMPI賛助会員は無料